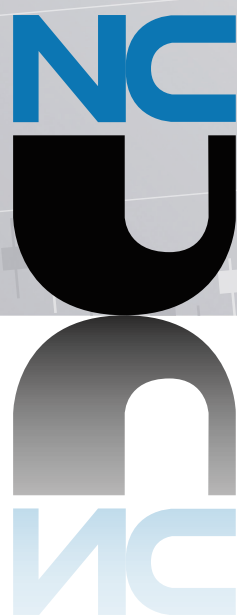


さらなる可能性を追求しませんか。



名古屋市立大学

大学院経済学研究科

NAGOYA CITY UNIVERSITY
Graduate School of Economics

2026 GUIDE BOOK

ごあいさつ



経済学研究科長
河合 篤男

名古屋市立大学大学院経済学研究科は、研究者志望の方はもちろんのこと、幅広い分野の実務家やプロフェッショナルの方々が切磋琢磨するにふさわしい場です。経済学や経営学は、社会の発展とともに深まる学問といっても過言ではありません。それは、経済政策や経営戦略に有効な答えを示すという意味だけではなく、有効な政策や戦略を立案して試行錯誤する行為と、学問の世界で仮説を構築して検証・修正を繰り返す行為とが、きわめて近似しているからでもあります。

そのような見地から、本研究科は1968年の創設以来、常に社会と大学との接点を求めてきました。1989年には、日本でいち早く夜間社会人大学院（日本経済経営専攻）を開設しました。2016年からは医療関係者を対象とした医療経済マネジメントコースを、2020年からは企業

経営に携わる方々に向けた経営者コースを開発しています。時代の要請とともに、本研究科は深化も遂げてまいりました。

そして、経済学または経営学の学位として、これまでに96名の博士号を、1,076名の修士号を授与してきました。修了された方々は、大学教員としてご活躍の方をはじめ、高度な専門性を備えた人材として、多様な分野でご活躍なさっております。

ぜひとも、本研究科に入学いただき、経済学や経営学の研究を通じて、高いレベルの問題解決力を獲得して頂けることを願っています。

研究支援

長期履修制度

仕事や家事・介護のため、通常の2年間での修了が困難な方のために長期履修制度があります。希望者は、入学時もしくは2年進級時に所定の手続きにしたがって長期履修を申告し、それが認められれば、2年間分の学費で3年間在籍できます。

昼夜開講制と集中講義

博士前期課程の授業科目のほとんどは、1年ごとに昼間・夜間交互に開講されます。また集中講義も設置されており、平日の昼間に履修できない社会人の方の中には、夜間と土曜日の履修のみで修士号を取得する例もあります。

修士論文とリサーチ・ペーパー（R P）

博士前期課程の修士学位の取得のためには、修士論文1編もしくはR P 1編を作成する必要があります。高い専門性を備えた修士論文に代えて、講義科目の内容を深めたR Pを作成することで学位を取得できます。

早期履修制度*

優れた業績を上げた場合、1年間で本研究科博士前期課程を修了できます。また、博士後期課程では、一定の研究業績を有する学生について最短1年で修了し、課程博士の学位を取得できる早期修了プログラムを用意しています。

入学前既修得単位認定制度

入学前に、本学大学院または他の大学院等において履修した授業科目における既修得単位（科目等履修生として修得した単位を含む）について、一定の範囲で本研究科前期課程において修得したものと認定する制度があります。

他大学院との単位互換*

本研究科では、名古屋大学、名城大学および名古屋工業大学と単位互換の協定が結ばれています。これらの提携大学で履修した単位は、本研究科教授会にて単位の認定を行います。履修可能な科目は、毎年度4月と9月に掲示されます。

同窓会組織

寄付講座の提供など在学习中および卒業後の活動を支援する同窓会組織として、社会人修了生を中心とする剣陵会があります。

注：医療経済マネジメントコース、経営者コースにおいて※の制度は対象外となっています。



学位授与数

【近年の状況】（ ）内の数字は、うち博士後期課程進学者（単位：人）

| | 博士前期課程 | | | 博士後期課程 |
|--------|--------|-----|-------------------|--------|
| | 一般・外国人 | 社会人 | 計 | |
| 2021年度 | 16 | 16 | 32 ⁽¹⁾ | 1 |
| 2022年度 | 19 | 12 | 31 ⁽¹⁾ | 1 |
| 2023年度 | 28 | 17 | 45 ⁽³⁾ | 1 |
| 2024年度 | 16 | 16 | 32 ⁽⁰⁾ | 1 |
| 2025年度 | 14 | 19 | 33 ⁽²⁾ | 2 |

【総数】（2026年3月現在）（単位：人）

| 修士 | | 博士 | |
|--------|-----|------|------|
| 一般・外国人 | 社会人 | 課程博士 | 論文博士 |
| 505 | 571 | 75 | 21 |
| 1076 | | 96 | |

博士前期課程修了者（社会人以外）は、金融業、メーカー、情報サービス、会計事務所、国家・地方公務員などに就職しています。また博士後期課程に進学する方もいます。博士後期課程修了者の中には、研究者として活躍している方（岐阜大学、中央大学など）もいます。

研究活動

附属経済研究所

グローバルな視点から地域経済の研究を進める目的で、1996年に設立されました。教員および大学院生が参加するプロジェクト研究や、公開シンポジウム、研究セミナーなどを行っています。

火曜研究会

学内外の教員および大学院生による月1回の研究会が開催されています。英語でのワークショップも行っていきます。



博士前期課程・社会人特別選抜 実務直結の2コース

時代に即した大学改革を進める中であって
社会に貢献する経済学研究機関として
新たなステージへ

経済学研究科

経済学専攻

経済理論系

経済政策Ⅰ系

経済政策Ⅱ系

制度・歴史系

経営学専攻

経営系

会計系

ファイナンス・情報系

医療経済マネジメントコース

〈医療関係者対象〉

経済系と医療系の両分野における高度専門的教育
「職業実践力育成プログラム」認定

経営者コース

〈経営者対象〉

経営者としての経験の体系的整理と研究報告書作成
次世代経営人材の育成への活用

医療経済マネジメントコース

医療経済マネジメントコースは2016年に開設されました。医療関係者を対象として、経済学・経営学に関連する高度専門的教育を行っており、文部科学省の「職業実践力育成プログラム（BP）」に認定されています。このコースでは、経済系（経済学・経営学）と医療系（医学・薬学）の両分野にわたる充実した講義科目を履修することができます。また、医療経済・医療経営・医療会計の専門的スタッフ（兼任教員）による研究指導を受けることができます。

経営者コース

経営者コースは2020年に開設されました。本コースは、企業やNPO団体をはじめとする様々な組織の「経営者」を対象に、経営や経済の制度および歴史にかかわる高度な専門的教育を行うとともに、それらのフレームワークを用いて「経営者」のもつ貴重な経験を理論、実践の両面においてより有用な情報、知見へと昇華させることを目的としています。この目的のために、本コースでは、経営学、制度経済学や経済史などの多様な分野の教員による研究指導を受けることができます。

経済学専攻

Economics Major

主なリサーチ・ペーパー(RP)、修士論文、博士論文のタイトル、教員一覧

医療経済マネジメントコース所属教員

経営者コース所属教員

経済理論系

- RP** 自治体病院と一部事務組合病院について—公立陶生病院の事例研究—
- 修論** チーム医療のインセンティブ設計—米国Group Practiceの経済学的分析からの学びを日本のチーム医療へ展開する—
- 修論** 大都市既成市街地(名古屋市区别)における人口変動の住宅地価への影響
- 博論** 経済成長要因—中国地域経済及びクロスカントリーの分析—
- 博論** 不完全所有権と非慈善的経済政策の下での要素移動



江口 允崇
 専門分野: マクロ経済学、財政学、金融論
 担当科目: マクロ経済学
 現在の研究課題: マネーファイナンスによる財政政策、金利と成長率の差に不確実性がある場合の財政の持続可能性



岡野 衛士
 専門分野: マクロ経済学、開放マクロ経済学
 担当科目: 金融論
 現在の研究課題: 開放経済での金融政策



川端 康
 専門分野: 国際貿易論
 担当科目: 国際経済学
 現在の研究課題: 貿易政策の理論分析



澤野 孝一郎
 専門分野: ミクロ経済学、応用ミクロ経済学
 担当科目: ミクロ経済学、医療経済学
 現在の研究課題: 医療・航空・公共サービス



爲近 英恵
 専門分野: 応用一般均衡モデル応用計量経済学
 担当科目: 応用計量経済学
 現在の研究課題: 環境政策に関する実証分析



山田 恵里
 専門分野: 都市経済学、地域経済学
 担当科目: 都市経済学
 現在の研究課題: 産業クラスターと地域経済の生産性に関する研究

経済政策Ⅰ系

- RP** 看護師の限界生産力と賃金との乖離
- 修論** 法人税法における交際費課税制度の考察—企業活動への影響を中心に—
- 修論** 消費税法における事業者免税点制度に関する一考察—益税問題と課税売上高の判定基準を中心として—
- 博論** 生活基盤型の社会資本および公共投資に関する実証的研究
- 博論** 大都市自治体における財政の規律と行政評価—名古屋市を中心とした分析と考察—



周 揚
 専門分野: 国際金融、マクロ金融
 担当科目: 国際金融論
 現在の研究課題: 資本規制のデータ構築及び政策効果、経済不確実性が国際金融市場にもたらすリスク



濱口 泰代
 専門分野: 実験経済学、公共経済学
 担当科目: 実験経済学
 現在の研究課題: リニエンス制度の談合抑止効果に関する実験研究



平賀 一希
 専門分野: 公共経済学、財政学、マクロ経済学
 担当科目: 公共経済学
 現在の研究課題: 消費課税の理論・実証分析



森田 雄一
 専門分野: 経済理論、財政学
 担当科目: 財政政策論
 現在の研究課題: 所得分配と経済成長



湯之上 英雄
 専門分野: 公共経済学、地方財政論
 担当科目: 地方財政論
 現在の研究課題: 公共政策の実証分析



横山 和輝
 専門分野: 金融論、経済史
 担当科目: 金融政策論
 現在の研究課題: 暗号資産、金融危機

経済政策Ⅱ系

- RP** 留保金課税と内部留保の活用を検討
- 修論** 水道事業の規模の経済性の再検証
- 修論** 日本のODAがインドネシアの経済成長に与えた影響の考察
- 修論** 親の所得階層が子どもの所得、幸福度に及ぼす影響の分析
- 博論** 震災による電力供給制約が我が国の経済に与える影響に関する応用
- 博論** フードサプライチェーンにおける需給調整と食品ロスの発生メカニズム



板倉 健
 専門分野: 国際経済、貿易政策
 担当科目: 国際経済関係論
 現在の研究課題: グローバルCGEモデル開発と貿易・地域・環境への応用分析



中山 徳良
 専門分野: 産業組織論、公益事業論
 担当科目: 産業組織論、医療経済評価
 現在の研究課題: 規制産業の効率性・生産性に関する研究



山本 陽子
 専門分野: 労働経済学、社会保障論
 担当科目: 社会保障論
 現在の研究課題: ワーク・ライフ・バランスと女性の就業、所得格差への影響の分析

制度・歴史系

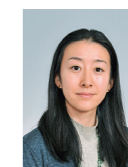
- RP** スウェーデン福祉国家の形成に関する諸学説
- 修論** 戦時における豊田業団の事業展開—綿紡績業の企業整備と軍需転換をめぐって—
- 修論** 中国における日系企業の現地化に関する一考察
- 博論** 地方型アパレル産業の形成と発展—産地企業の協調と競争・組織能力—
- 博論** ハイブリッド車/電気自動車の開発と企業間関係—基幹技術のアウトソーシング・マネジメント—



木谷 名都子
 専門分野: 外国経済史
 担当科目: 外国経済史
 現在の研究課題: 20世紀前半におけるイギリス帝国と日本の経済関係



平野 大昌
 専門分野: 労働経済学、応用計量経済学
 担当科目: 労使関係論
 現在の研究課題: 企業の生産性と労働環境の関係についての研究



藤田 菜々子
 専門分野: 経済学史、制度経済学
 担当科目: 経済学史
 現在の研究課題: スウェーデン経済学史とスウェーデン・モデルの研究

経済理論、経済政策 および制度・歴史の アカデミズムを求めて

現在われわれを取り巻く経済環境の変化は急速です。少子高齢化やグローバル化の進展というトレンドの中で、自然災害からの復興、財政赤字の深刻化など日本経済は多くの難問を抱えています。こうした諸問題に対し、経済学のオーソドックスな分析方法を基礎として多面的に接近することが経済学専攻の特徴です。

本専攻はミクロ・マクロ経済学の理論的發展を目指す「経済理論系」、財政金融政策に関わる実践的問題を取り扱う「経済政策Ⅰ系」、国際経済政策・産業政策などのあり方を探る「経済政策Ⅱ系」、経済システムの多様性と変化を追究する「制度・歴史系」の4つの系から成り立っています。多様な見地に立つ4つの系の存在により、幅広い問題意識に応える専門知識や分析能力を身につけることが可能です。



吉田 衣吹さん
(経済学専攻)

VOICE 修了生の声

仕事と学修を両立し、税の課題に挑む

私は学部から内部進学し、院入学と同時に就職しました。税理士試験の科目免除を目指して進学し、昼夜開講制を活用して平日夜間と夏季講義を中心に履修しました。仕事と学修を両立できたのは、先生方がゼミの時間を柔軟に調整し熱心に指導してくださったこと、そして同じ目標を持つ仲間を支えられたことが大きいと感じています。研究テーマは「消費税における益税概念と制度的課題」。制度の構造を法的・実務的観点から整理し、課題と改善の方向性を検討しました。研究と実務が繋がる学びが得られ、働きながらも挑戦できる環境でした。学び直しを迷う方にも、ぜひ一歩踏み出してほしいです。本学で得た視点を、今後の実務にも生かしていきます。



中村 圭吾さん
(経済学専攻)

VOICE 修了生の声

迷わず進め、大学院へ

学び直しをするのに、年齢は障害ではないのだ、これは入学後の実感です。社会人として仕事をしながら、2年間で論文作成ができるのか。勤務後、毎日授業に通うことができるのかと心配しましたが、本学は昼夜開講制を取り、昼間履修ができない社会人でも、平日夜間と土曜日、夏期の集中講義を履修して、2年で修士の学位を取得することが可能です。指導教員には、夜間じっくりとご指導をいただき、教室と研究室、図書館を巡り、2年間を充実して過ごすことができました。私の研究テーマは、医療保険財政です。地方行政の現場で、国保や高齢者医療のコスト問題を考えています。改めて経済理論を学び直し、今、充実して毎日の仕事を進めることができている。迷わず進め、大学院へ。

経営学専攻

Business Major

実践の背景にある理論を

経営学専攻は、企業活動のグローバル化、会計基準の国際的収斂、金融や情報技術の発展などといった、昨今の企業を取り巻く経営環境の大きな変動の中で、企業活動に関わる諸問題に経営・会計・財務・情報の立場からアプローチすることを目的としています。

本専攻は、企業経営に関する様々な問題を解決する方法を追究する「経営系」、会計情報を利用した管理・計画やその影響を分析する「会計系」、企業の財務政策や経営戦略に関わる諸問題に計量的手法で接近する「ファイナンス・情報系」といった3つの系からなります。

3つの系は企業活動の分析については互いに緊密な関係にあり、系の独自性を保ちつつ相互に関連性を持って教育・研究を行うことで、企業マネジメントや会計ファイナンスに関わる高度専門職業人や研究者の育成を目指しています。

主なリサーチ・ペーパー(RP)、修士論文、博士論文のタイトル、教員一覧

医療経済マネジメントコース所属教員

経営者コース所属教員

経営系

- RP** ミドルマネジャーのフォローアップの実際—製薬企業におけるインタビュー調査から—
- 修論** デジタルスポーツ観戦者の観戦動機に着目した構造分析—スポーツの観戦動機因子を用いて—
- 修論** ソーシャル・アントレプレナーによる社会的価値の創造—事例から見るソーシャル・イノベーションの創出と普及—
- 修論** 持続可能なサプライチェーン・マネジメントの構築について—中国PCメーカーのサプライチェーンとリスク対応に関する事例研究—
- 博論** 鉄道と百貨店—業態内変容のメカニズム—
- 博論** 商品アイデア創造に関わる個人特性と組織特性の機能的関係



大神 正道
専門分野：技術マネジメント
担当科目：技術マネジメント
現在の研究課題：企業行動と技術進化



下野 由貴
専門分野：経営学、国際経営
サプライヤー・システム
担当科目：国際経営
現在の研究課題：グローバルサプライチェーン戦略



林 琢也
専門分野：経済地理学、農業経営論、地域づくり論、観光学
担当科目：経営者論
現在の研究課題：農村振興・農業経営の場における社会関係資本の役割とリーダーシップ・起業家精神の醸成、農村における地域づくり活動のエスノグラフィ



河合 篤男
専門分野：経営組織論、組織革新
担当科目：経営組織
現在の研究課題：企業革新に関する研究



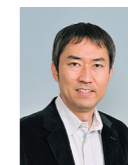
竹内 真登
専門分野：マーケティング・リサーチ
担当科目：マーケティングリサーチ
現在の研究課題：調査方法の改善、不適切回答への対処



三島 重顕
専門分野：薬局経営
担当科目：経営管理
現在の研究課題：管理論、薬局マネジメント



坂井 貴行
専門分野：アカデミック・アントレプレナーシップ
担当科目：ベンチャー企業論
現在の研究課題：大学における研究成果の商業化とスタートアップ創出の日米比較、TLOのトップマネジメントチームと技術移転パフォーマンス、自然科学系大学院生の起業意図



出口 将人
専門分野：経営戦略論、経営組織論
担当科目：経営戦略
現在の研究課題：地域レベルの事業転換についての研究



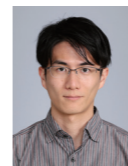
山本 奈央
専門分野：マーケティング、消費者行動論
担当科目：マーケティング
現在の研究課題：消費者行動におけるブランドの役割

会計系

- RP** リース会計基準の変更による財務情報への影響
- 修論** 確定決算主義と報告利益管理行動の分析
- 修論** バランスト・スコアカードによる戦略実行と効果測定
- 博論** 減配回避を目的とした報告利益管理行動の分析
- 博論** 経営者予想情報に対する市場の反応とガバナンス要因の分析



高橋 二郎
専門分野：会計学
担当科目：財務分析
現在の研究課題：事業資産会計の構造と機能に関する理論的・実証的研究



三橋 耀
専門分野：管理会計
担当科目：管理会計
現在の研究課題：主観的業績評価に関する分析的研究



吉田 和生
専門分野：財務会計
担当科目：財務会計
現在の研究課題：会計情報の研究

ファイナンス・情報系

- RP** J-REITにおける証券市場と実物不動産市場のキャップレートに関する関係性の基礎的検討
- 修論** 事業投資判断に関わるRNPVロジットモデルの基礎的検討—火力発電設備投資を題材に—
- 修論** オープンソース開発手法について—ソフトウェアからハードウェアへの展開—
- 博論** 社会的責任投資(SRI)のパフォーマンスと情報開示
- 博論** ICT活用による教育サービスの改善—イノベーションの普及と組織的活動—



茨木 智
専門分野：数理計画
オペレーションズ・リサーチ
担当科目：オペレーションズ・リサーチ
現在の研究課題：データの分類・同定に関する研究



渡辺 直樹
専門分野：コーポレート・ガバナンス
証券市場
担当科目：実証ファイナンス
現在の研究課題：証券市場・企業金融に関する実証分析



河合 勝彦
専門分野：経済・経営情報学、計算経済学
担当科目：経営情報
現在の研究課題：フリー・オープンソースソフトウェアの経済分析



坂和 秀晃
専門分野：コーポレート・ガバナンス
マーケット・マイクロストラクチャー
担当科目：応用企業ファイナンス
現在の研究課題：日本のコーポレート・ガバナンスに関する実証分析



リュウカさん
(経営学専攻)

VOICE 修了生の声

理論と実践をつなぐ大学院での学び

私は日本の大学で経営学を学ぶ中で、消費者行動や意思決定に強い関心を持つようになりました。消費者の選択は心理や状況に大きく影響されることを知り、その背景をより客観的に理解したいと考え、大学院での学びを志しました。

名古屋市立大学の大学院では、経済学と経営学の視点を踏まえた教育が行われており、理論と実社会を結びつけながら考える力を養うことができました。また、教員の先生方からは一つの課題に対して丁寧な指導をいただき、自ら考え、論理的に整理する姿勢が身についたと感じています。

名古屋市立大学の大学院での学びは、専門性の向上にとどまらず、将来の意思決定や実務に活かせる確かな基盤となりました。



山本 裕子さん
(経営学専攻)

VOICE 修了生の声

学び続けたいと思える出会いと環境

実務家としての長年の経験だけでは、経営側として様々な状況に対応していくことが難しくなりました。大学院では、経営を体系的に学び、自分の経験を振り返ることで、日々の意思決定の背景にある前提や構造について、理論的に捉え直すことができました。

仕事と家庭がありましたが、長期履修を選択できたため、無理のない履修と多くの出会いがありました。事例分析や先行研究では、様々な角度から何度も問いをたて、先生方のご指導の下、研究を進めることができました。社会人にとって研究と実践の往還は新鮮であり、これからも学び続けたいと思える環境でした。

入試

説明会や入試の日程・募集人員などは、大学発行の募集要項および本研究科のホームページをご覧ください。



大学院入試情報(経済学研究科)

▶ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/econ/index.html>

博士前期課程

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------|
| 一般選抜・ 外国人特別選抜 | 主に、大学を卒業した方、あるいは該当年度末までに大学を卒業見込みの方を対象とする入学試験です。 |
| 学部内選抜 | 本学経済学部在学中の4年生で、一定の条件を満たす方を対象とする入学試験です。 |
| 社会人特別選抜 | 主に、大学卒業後3年以上が経過している方を対象とする入学試験です。 |
| 社会人特別選抜・ 経営者コース | 企業等の代表取締役相当の職位にある(あるいはあった)方を対象とする入学試験です。 |
| 社会人特別選抜・ 医療経済マネジメントコース | 主に、大学卒業後3年以上または就業経験3年以上の医療関係者を対象とする入学試験です。 |
| 学内選抜・ 医療経済マネジメントコース | 本学医療系学科および附属病院等に所属する方を対象とする入学試験です。 |
| 総合特別選抜 | 一般・外国人および社会人の方を対象とする入学試験です。 |

※いずれも、出願資格や選抜方法等の詳細につきましては、募集要項でご確認ください。

博士後期課程

主に、修士の学位を有する方、あるいは該当年度末までに修士の学位を取得見込みの方を対象とする入学試験です。博士論文の完成に必要な研究を成就させる能力の有無に重点を置き選抜をします。なお、早期修了プログラムのご用意もありますので、詳しくは募集要項でご確認ください。

滝子キャンパス (山の畑キャンパス)

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1

Tel: (052) 872-5702

<https://www.econ.nagoya-cu.ac.jp/>

【利用交通機関】

◆名古屋駅から

地下鉄桜通線「桜山」駅下車(5番出口)

◆金山駅から

7番のりばより金山11号系統「池下」行き「滝子」下車

7番のりばより金山12号系統「妙見町」「金山」行き「滝子」下車

7番のりばより金山16号系統「瑞穂運動場東」行き「滝子」下車

8番のりばより金山14号系統(桜山経由)「瑞穂運動場」行き「滝子」下車

